

韓国留学時のスーツケースの持ち物中身リスト

パスポートと飛行機のチケット	海外渡航には必須です。
準備した書類一式	印刷して、すべてをひとつのファイルにまとめておきましょう。
ボールペン	機内で入出国カードを書くのに便利です。
コンタクト・眼鏡	視力の悪い方は、必ず持っていきましょう。
パソコン	授業に欠かせないため、使い慣れたものを持っていきましょう。破損防止のため、手荷物に入れておくと安心です。
WiFiBOX	Wi-Fiルーターとモバイルバッテリーの2つの機能を兼ね備えているので、韓国でも大活躍でした。 お出かけの際は、スマホでお店やルートを検索するので、常に電波が入る状況は、心強かったです。また、お店で買い物をする際、わからない単語があっても、すぐインターネットで調べることができたので、安心でした。 また、モバイルバッテリー機能は、なにかとスマホを使い充電がなくなってしまう私には、ありがたい機能でした。同じような端末を複数持たなくて良いので、荷物を最低限にしたい方にもおすすめです。
SIMカード	現地の電話番号が必要な場合に備え、最小限のデータ容量のSIMカードとWiFiBOXをセットで利用するのがおすすめです。
クレジットカード・キャッシュカード	普段使っているクレジットカードやキャッシュカードが現地で使えるか、事前に確認しておきましょう。
その他、自身が普段の外出で持ち歩くもの	スマホやお財布など、外出時に欠かせないものをリストアップし、持っていきましょう。

韓国旅行時のスーツケース中身リスト

証明写真	パスポート紛失時に備え、スーツケースに1枚入れていました。
連絡先をまとめた書類	万が一、スマホを盗まれたり壊してしまった時に備え、用意しておくとう安心です。
衣服	長期滞在する方は、10着ほど持っていき、現地で洗濯するのがおすすめです。寮に洗濯機があるか、事前に確認しておきましょう。
洗濯用アイテム	洗剤や洗濯ネット、ハンガー（5個ほど）を持っていきましょう。韓国だと、ハンガーは5個で約3,000ウォン（日本円で約315円：2022年11月時点）でした。部屋にハンガーラックが無い場合は、洗濯ロープも持っていくと便利です。
洗顔石鹸・化粧水	現地で購入したものが、肌に合わないこともあります。使い慣れているものを小分け用ボトルに詰め替えて持っていくと、荷物を減らせるので、おすすめです。 ちなみに、韓国の化粧品は、物によっては日本の通販で買った方が安い場合もあります。出費を抑えたい方は、購入前にインターネットで調べてみましょう。

変圧器と変換プラグ	<p>韓国の電圧は220Vと日本の電圧（100V）より高いです。「100V-240V」と表記のある電化製品以外を使う可能性があれば、変圧器を持っていきましょう。</p> <p>また、韓国のコンセントの主流は丸い2つの穴がついているSE型とC型プラグ形です。日本はA型プラグのため、変換プラグも併せて準備しておきましょう。</p>
ドライヤーとヘアアイロン	<p>どちらも持っていく前に「海外対応」仕様であるかを確認しましょう。海外対応では無い場合、変圧器も忘れずに。</p>
トイレトペーパー・箱ティッシュ	<p>韓国は紙製品が高い傾向にあります。行きは荷物になるものの消耗品であるため、日本からいくつか持っていきましょう。</p>
生理用品・マスク	<p>どちらも使い慣れたものだとは安心です。滞在日数に合わせて、準備しましょう。</p>
バスタオル・小さいタオル・ハンカチ	<p>大きめのバスタオルを2枚ほど、小さめのタオルを2枚ほど、ハンカチを3枚ほど持っていくことを、おすすめします。寮にタオルが無い場合もございますので、事前に確認しておきましょう。</p>
歯ブラシ	<p>使い慣れたものを、歯磨き粉とセットで持っていきましょう。うがい用のコップは、折り畳み式のもののがコンパクトでおすすめです。</p>
折り畳み傘	<p>雨の日に備え、1本持っていくと安心です。</p>
薬類	<p>飲みなれたものを持っていきましょう。特に、胃腸薬や痛み止めは必ずご用意を。</p>
冷えピタ	<p>韓国でも売っていますが、すぐには買えるとは限りません。微熱が出てしまった時に備えて、持っていきましょう。</p>
アルコールシート・ウェットティッシュ	<p>食堂や市場内のごはん処では、お手拭き・テーブル拭きの代わりとして、テーブルにトイレトペーパーが設置されており、おしぼりがもらえないことも。韓国では、手づかみで食べる料理もあるため、常に持ち歩いておくとう便利です。</p>
日本食	<p>どんなに美味しくても、毎日韓国料理では飽きてしまうこともあります。長期滞在の方は、ふりかけやインスタント味噌汁といった日本食を持っていきましょう。また、水出しで作れる緑茶のパックも持っていけば、ホッと落ち着けるので、おすすめです。</p>
お箸・スプーン・タッパー	<p>長期滞在の場合、洗って使えるものがコスパ◎です。</p> <p>さらに、レンジで加熱可能なタッパーがあれば、買ったものを温め直して食べることもできるので、持っていくと便利です。</p>
ジップロックとサランラップ	<p>自炊する場合、買って来た食材を保存する際に大活用です。</p>